



平成29年度
仙台育英学園高等学校 文化会学芸部 書道部
第5回 校外展

3年生の卒業記念 ことし1年の感謝 展

～ 第26回 国際高校生選抜書展 全国団体準優勝 ～
今年度の軌跡（作品集）



2018. 3/16(fri.) ▶ 3/18(sun.)
9:00 ~ 19:00 9:00 ~ 16:00



仙台アエル5F 展示スペース(1) (仙台市中小企業活性化センター)

〒980-6104 宮城県仙台市青葉区中央1丁目3-1

- 主 催 仙台育英学園高等学校 文化会学芸部 書道部
- 協 力 仙台育英学園高等学校・書道部OBOG会・書道部保護者会
- 後 援 毎日新聞仙台支局・おかや筆墨本舗・西川玉林堂・仙台キヨー和青葉画荘・(株)ゆうげん

～ご挨拶～

仙台育英学園高等学校
理事長 加藤 雄彦
校長

花々の芽吹きが、例年以上に寒さの厳しかったこの地に、春の訪れを感じさせてくれます。

今年も本校文化会学芸部の書道部が、校外展を開催でき、皆さんに感謝の意を伝えることが出来る機会を迎えたこと、心よりお慶び申し上げます。

また、この度はご多用にもかかわらず、遠方からも書道展にお越し頂き、さらに日々の活動にご支援を頂いております皆さんにおかれましても、この場を借りまして、心より感謝・御礼申し上げます。

今年度は宮城で全国高等学校総合文化祭があり、全国の多くの高校生の皆さんが宮城を訪れました。そして、その時に以前から本校書道部と交流のある千葉県立袖ヶ浦高等学校書道部の皆さんや愛媛県立三島高等学校書道部の皆さんとも、本当に深い交流を持ち、実に内容の濃い活動が出来たと聞いております。これからもさらに多くの皆さんと共に、日本の高校書道の文化発展のため、切磋琢磨して頂けたらと願っております。

本校書道部員は、近年、先輩方からの受け継いだテーマを毎年掲げ、日々精進しております。そして今年度の「深化」から、来年度の「練成」へと発展できるよう努めたいとのことで、これから活動も充分楽しんで欲しいと願うばかりです。

春を迎え、新たなるチャンスの時期を迎えました。本校部員は皆様から頂いた温かいお言葉を胸に、今後の新たな「練成」に向けて、挑戦されることを期待しています。

そして、本校を卒立つ皆さん。あらためて卒業おめでとう。皆さんに本校で培ってきた事を大切に、今後の更なる活躍を祈念しております。

～ごあいさつ～

仙台育英学園高等学校 文化会学芸部
書道部部長 渡辺 章紀（一夢）

今年度も一年間、本当に多くの皆様に支えられ、お世話になりました。その感謝と3年生の卒業を記念しての展覧会を、生徒と共に今年も開催できること、大変うれしく思っております。誠にありがとうございます。一年という月日はあっという間に過ぎるもので、特に今年はとても充実した活動をさせて頂きました。保護者の皆様を含め、関係各位に心より感謝致します。

今年度は「深化」を追い求め、古典作品の魅力をより深めようと、真正面から課題に向かいいました。生徒達は原帖を求め、何度も図書館に足を運び、紙や筆、墨、金泥粉、膠などの文房四宝の一つひとつを吟味するところまで取り組みました。

また、技術面においては細字の名門である千葉県立袖ヶ浦高等学校書道部の皆さんや書道パフォーマンスで映画化された愛媛県立三島高等学校書道部の皆さん、そして千葉県国府台高等学校の書道部の皆さんと合同合宿や合同練習などを行ない、さらに深化を目指せた一年を過ごせたと思っております。

そして今年度一年間とても重要だった事は、今年の卒業生は例年以上に真正面から作品そのものと向き合ってくれました。国際高校生選抜書展東北地区3年連続優勝、団体全国優勝という輝かしい成績の裏側には、彼女たち6人の真摯なる姿勢がありました。当然失敗を何度も繰り返し、幾度となく悔しい思いもしてきた生徒たちです。入学時にはほとんど書けなかった生徒たちでしたが、3年間の成長には、心底感心させられました。その様な卒業生から私自身も多くの事を学びました。

この度ご来場頂いた多くの皆様やこれまでいろいろと支えて下さっている方々の気持ちを大切に、今の1.2年生と共にさらに親しんでいける書道部を目指しております。今後ともどうぞご指導頂けますよう、よろしくお願ひいたします。

最後になりましたが、東日本大震災以降、本当にお世話になった千葉県立袖ヶ浦高等学校教諭 金木正志先生が、昨年7月に急逝されました。未だ悔しい気持ちでなりません。心よりご冥福を願っております。

～ ことし一年を振り返って ～

仙台育英学園高等学校 文化会学芸部 書道部

保護者会会长 荒 清 広

卒業生のみなさん。ご卒業おめでとうございます。

昨年の「3年生の卒業記念・ことし一年の感謝展」から、早くも一年が経ちます。この一年は、部員の皆さんととても早く感じたのではないでしょうか。

今年一年、卒業生の皆さんを含めた部員全員の取り組みには一保護者として、目を見張るものがありました。それは、一昨年前とは、またさらに違った活動の充実さと、部員一人ひとりの取り組み方で、生徒おのの個性を活かし、先輩方から引き継いだ伝統をさらに輝かせようと、常に努力されていた事の表れだったと思います。

もちろん、作品に向き合うにあたり、多くの苦悩や心の葛藤も多かったと思います。作品を作るという事は、時間に制限される事のない作業です。だからこそ、帰りも遅かったり、寝ないで練習していた事もあったと思います。思うように書けず、悔しさから涙した時もあった事だと思います。しかし、イベント時に皆さんを見て思えたのは、多くの笑顔でした。その笑顔を見る度に、保護者の一人として皆さん成長を感じてきました。

この様な活動や成長が出来たのも、部員一人ひとりの活動を支えてくださったそれぞれの保護者、そして学校の先生方、そして良い先輩や後輩、友達の支えがあってこそ、この様な活動が出来たのではないかと思っています。そしてそこで得た宝をこれからも大切にしていってください。

卒業生の皆さん、そして今の1.2年生においても次のステージでは書道部で得た経験を胸に、これから飛躍活躍を期待しております。

～ 「深化からの練成」へ ～

仙台育英学園高等学校 文化会学芸部 書道部

第28代主将 伊澤りほ

本日はお忙しい中、第5回校外展にお越しいただき、誠にありがとうございます。

先輩たちは今年度、「挑戦からの深化」とテーマを設け、それぞれが自分の課題を見直し、各大会で段階を踏み、今できることを深めてきました。その活動もあって、第26回国際高校生選抜書展での7年ぶり2度目の全国準優勝、3年連続8回目の東北地区優勝をすることができました。また、たくさんの方々に支えられご指導いただいたことに感謝の気持ちを込め、この卒業記念展を開催できることを、とてもうれしく思っております。

そして、卒業生のみなさん、改めてご卒業おめでとうございます。先輩方が卒業するにあたり、寂しい気持ちもありますが、先輩方が積み上げてきたことは、これから私たちが受け継いでいきます。どうぞ安心して次の挑戦へと進んでください。

もちろん近くを訪れた時はいつでも遊びにきてください。私たちはいつでも先輩方を歓迎しています。在校生一同、先輩方の今後の活躍を心よりお祈りしております。

今年度はゴールデンイークでの千葉県立袖ヶ浦高等学校書道部さんとの合同合宿や、愛媛県立三島高等学校書道部さんとの夏季の合同合宿、そして、千葉県立国府台高等学校書道部さんとの代々木での合同練習などを通し、私たちの未熟さ、力のなさを実感しました。新年度のテーマは、「深化からの練成」とし、技術のみならず、人としてもさらに成長できるよう、今年1年間努力していきたいと思います。

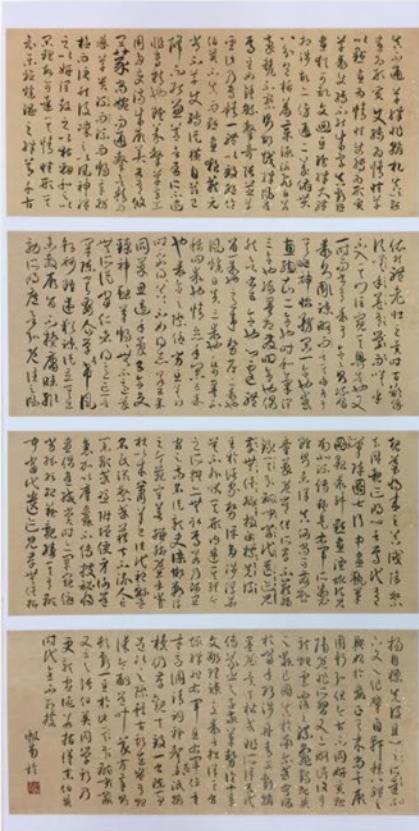
今年度の私たちの目指す「練成」とは、心、体、技術を鍛えることです。そして、練り直す意味です。先輩方と共に挑んだ「深化」で培った古典の学び方から、どのように作品に発展させ、さらに良い作品になるために作品を練ることができることに挑戦していくと考えています。

今後、今年卒業の先輩のみならず、本校書道部を卒業された多くの先輩方、そして、今回展覧会にご来場いただいた多くの皆さん、また日ごろお世話になっている皆さんも、私たちの成長のためにも、さらなるご指導をいただきますよう、よろしくお願ひいたします。

～平成29年度卒業生 3年間の軌跡～

□ 渡辺 帆南 Honami Watanabe [特別進学コース卒業 : 利府町立利府中学校出身]

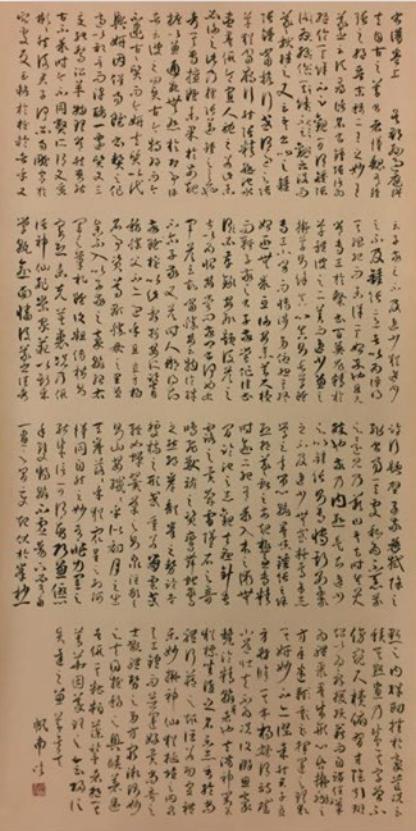
3年次制作作品 漢字「細字」臨書「書譜」「孫過庭」



全紙(136×70)

2年次制作作品

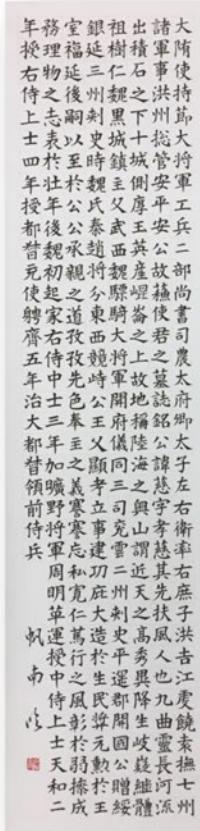
漢字「細字」臨書「書譜」「孫過庭」



全紙(136×70)

1年次制作作品

漢字「細字」臨書「蘇孝慈墓誌銘」



条幅(136×35)

□ 阿部 莉奈 Rina Abe

3年次制作作品 篆刻



全紙(136×70)

2年次制作作品 篆刻

篆刻「徐三庚五十款」

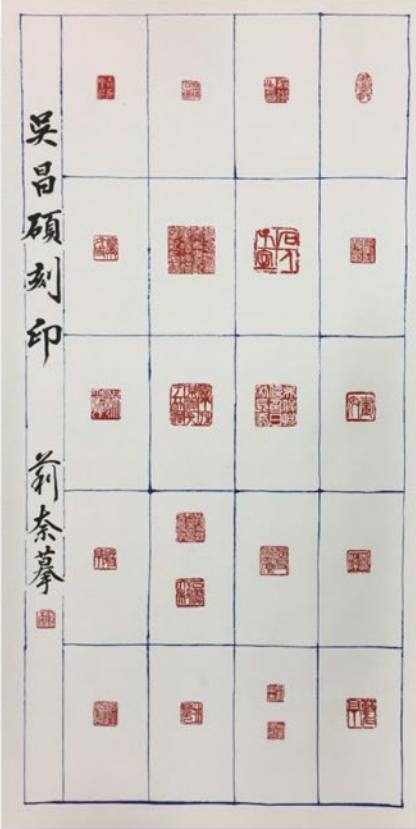


全紙(136×70)

[外国語コース卒業 : 富谷市立日吉台中学校出身]

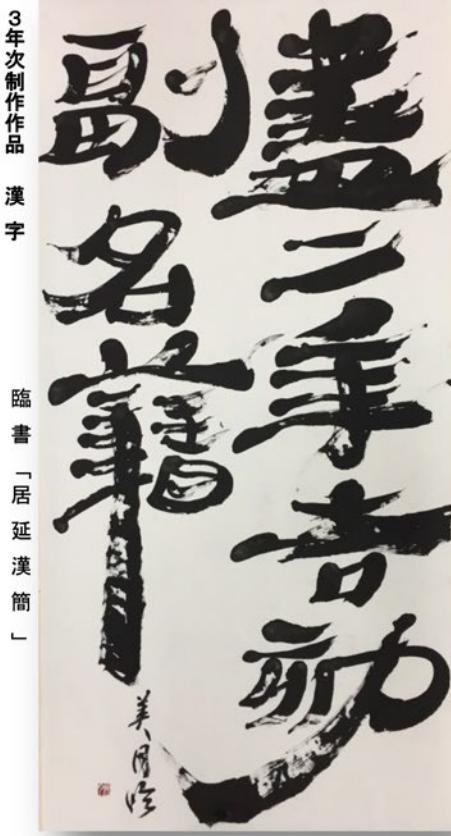
1年次制作作品 篆刻

篆刻「吳昌碩二十二款」



全紙(136×70)

□ 加藤 美月 Mizuki Kato [特別進学コース卒業 : 石巻市立青葉中学校出身]

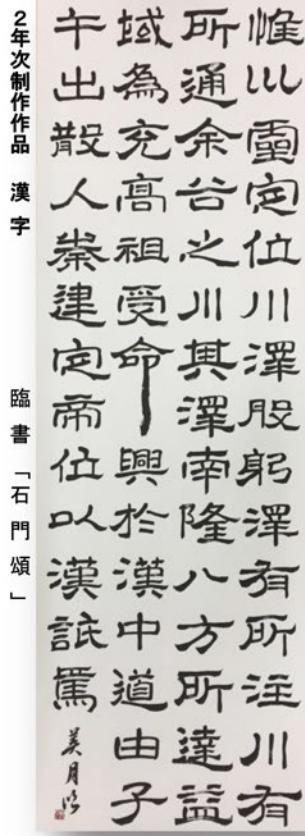


全紙(136×70)

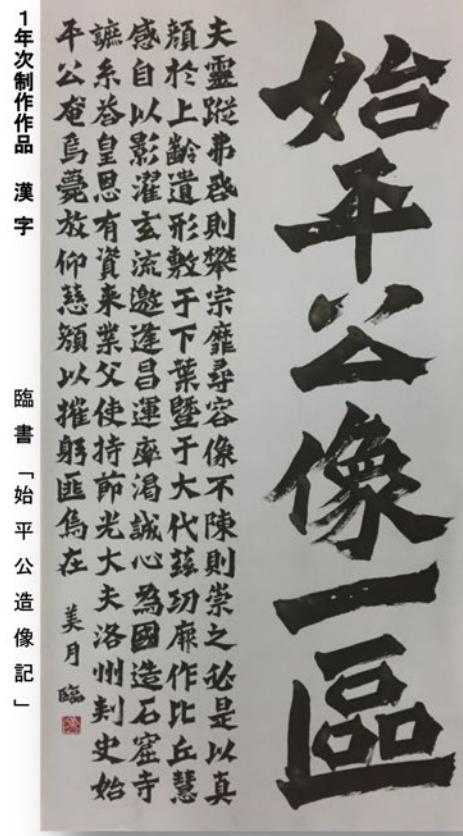
□ 千葉 彩乃 Ayano Chiba [英進進学コース卒業 : 仙台市立東華中学校出身]



全紙(136×70)



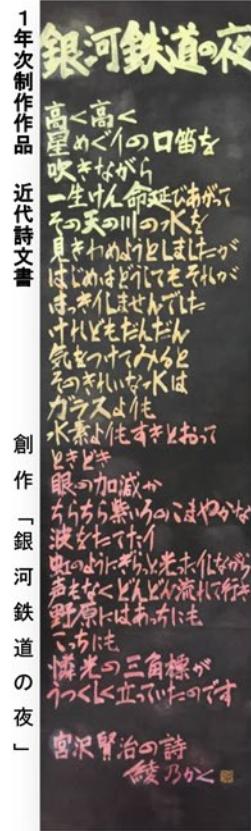
2尺×6尺(180×60)



全紙(136×70)



条幅(136×35)

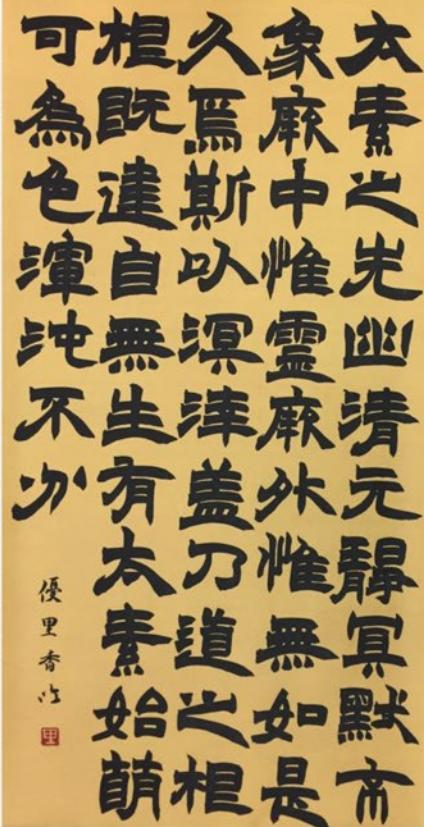


条幅(136×35)

□ 菅原 優里香 Yurika Sugawara [英進進学コース卒業 : 仙台市立中野中学校出身]

3年次制作作品 漢字

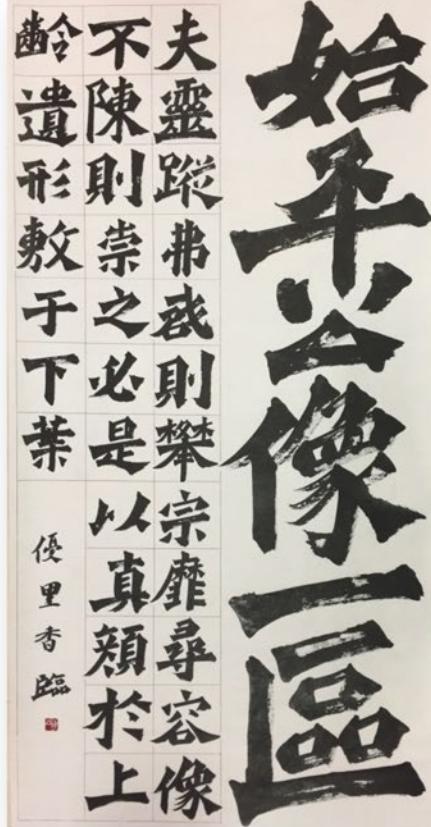
臨書「隸書張衡靈憲四屏」



全紙(136×70)

2年次制作作品 漢字

臨書「始平公造像記」



全紙(136×70)

1年次制作作品 刻字「陰刻」創作「龜龍」



(55×34)

□ 後藤 有由未 Ayumi Goto [技能開発コース卒業 : 多賀城市立東豊中学校出身]

3年次制作作品 漢字

臨書「雁塔聖教序」



全紙(136×70)

2年次制作作品 漢字「細字」

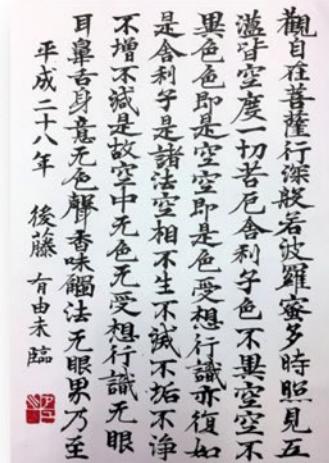
創作「写経淨土真宗正信偈」



全紙(136×70)

1年次制作作品 漢字「細字」

臨書「隅寺心經」



半紙(34×27)

～ 平成29年度 2年生の作品 ～

□ 中島 結衣〔特別進学コース〕



全紙(136×70)

□ 荒 みさき〔英進進学コース〕

仮名「細字」

臨書「一條摂政集」

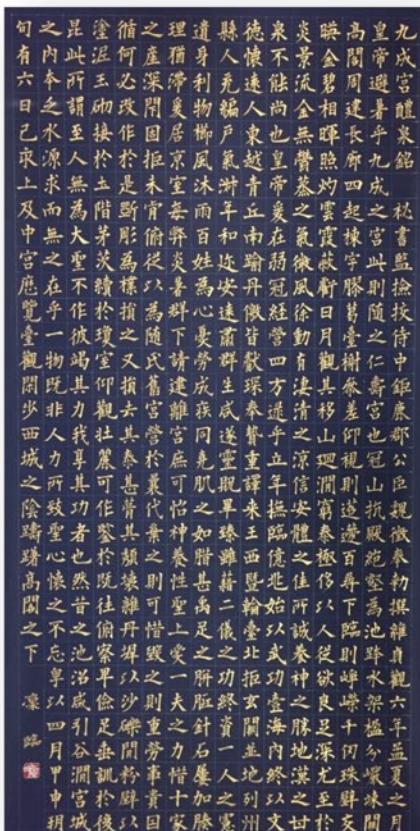


全紙(136×70)

□ 南條 凜〔外国語コース〕

漢字「細字」

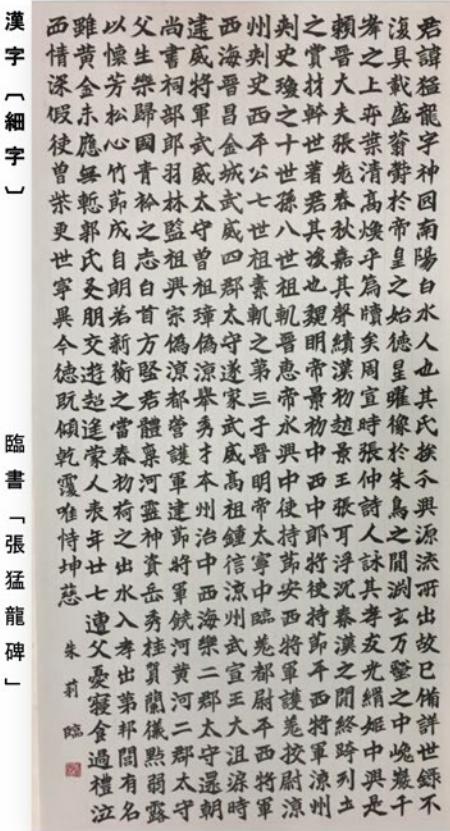
臨書「九成宮禮泉銘」



全紙(136×70)

漢字「石臺孝經」

□ 三浦 朱莉〔英進進学コース〕



全紙(136×70)

□ 高梨 育臣〔英進進学コース〕

刻字「陰刻」

創作「萬物興我為一」



(135×40)

□ 庄子 穂奈美〔技能開発コース〕

刻字「陽刻」

創作「魚龍爵馬」



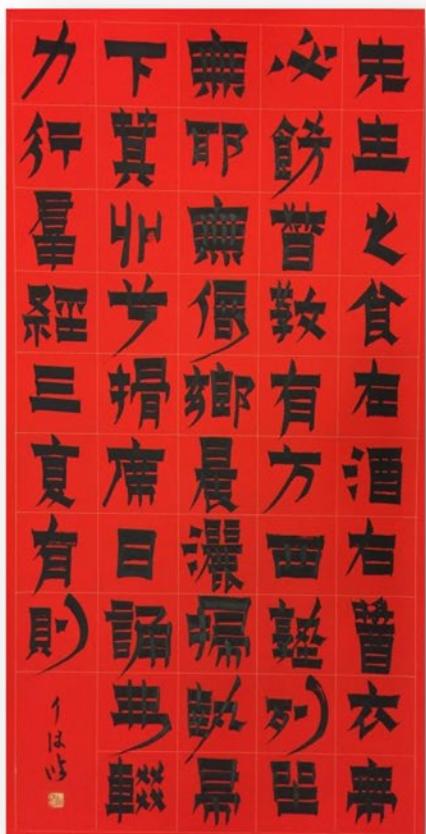
(68×68)

漢字「細字」

臨書「張猛龍碑」

□ 伊澤 りほ [外国語コース]

漢字



全紙(136×70)

□ 黒川未来 [フレックスコース]

仮名「細字」

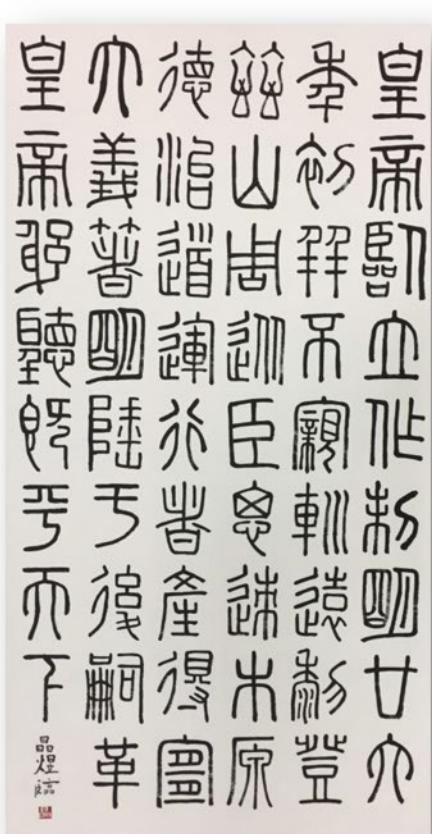


臨書「寸松庵色紙」

条幅(136×35)

□ 王 晶煜 [外国語コース]

漢字



全紙(136×70)

臨書「金冬心（金農）」

□ 庄子 レン [情報科学コース] □ 斎藤 萌 [情報科学コース] □ 春田 依吹 [英進進学コース] □ 周 彬潔 [外国語コース]

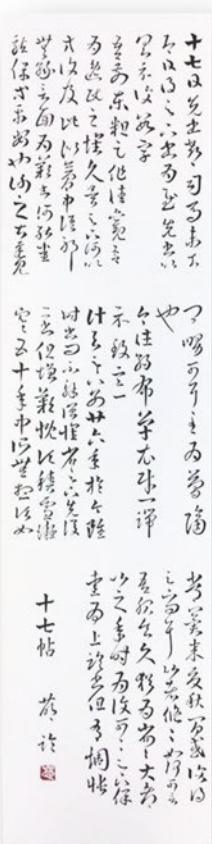
大字書



2尺×6尺(180×60)

漢字「細字」

臨書「十七帖（王羲之）」



条幅(136×35)

漢字「細字」

臨書「蘭亭序（王羲之）」



条幅(136×35)

刻字「陰刻」創作「未來」



(27×34)

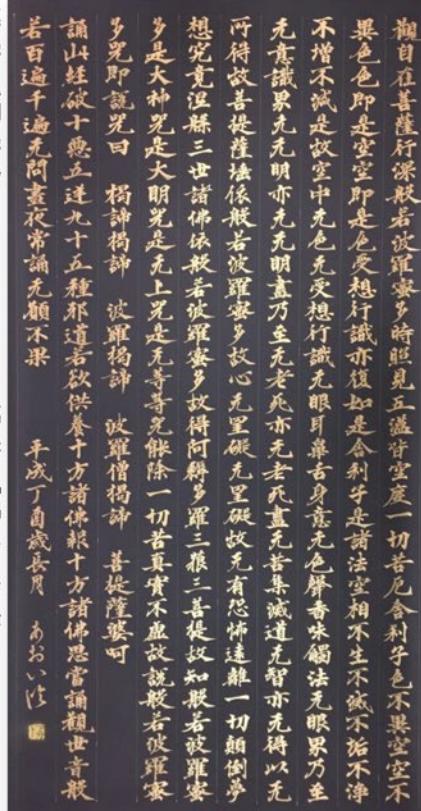
□ 孫 誉航 [外国語コース]



(27×34)

～ 平成29年度 1年生の作品 ～

□ 藢科 あおい [英進進学コース]

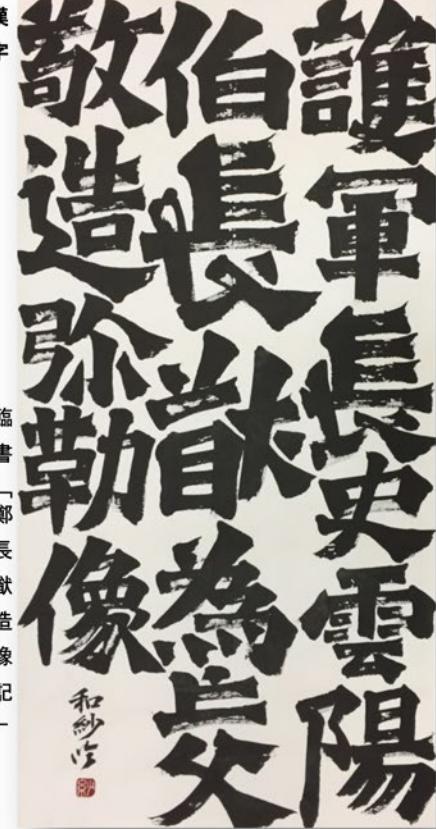


平成丁酉歲夏月 あおいは

漢字「細字」

臨書「隅寺心経」

□ 細川 和紗 [フレックスコース]



臨書「鄭長猷造像記」

漢字

全紙(136 × 70)

□ 水沼 みお [外国語コース]



臨書「臨吳昌碩石鼓文」

漢字「細字」

□ 小倉 風羽 [特別進学コース]

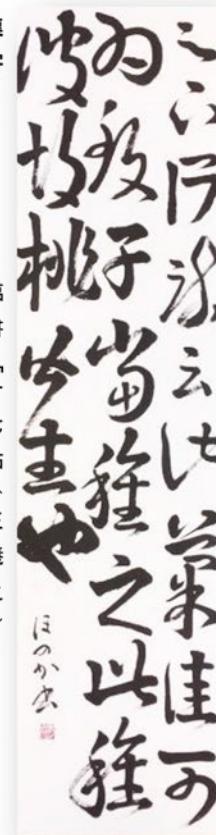


漢字

臨書「張遷碑」

条幅(136 × 35)

□ 庄子 ほのか [情報科学コース]

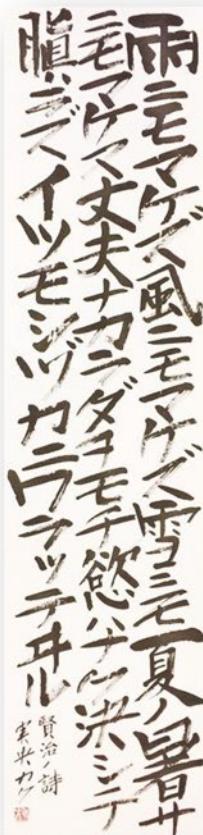


臨書「十七帖（王羲之）」

漢字

条幅(136 × 35)

□ 阿部 実央 [英進進学コース]



近代詩文書

創作「宮澤賢治の詩 雨ニモナラツテキル」より

～ 平成29(2017)年度 書道部 活動成績のすべて ～

第 46 回 全国書道展 (主催:四国大学)

○第1部 漢字の部

四国大学副学長賞	中島 結衣
特選	渡辺帆南
特選	菅原優里香・加藤美月・後藤有由未・庄子レン・水沼みお
入選	南條凜・三浦朱莉・伊澤りほ・庄子穂奈美・篆科あおい・細川和紗・小倉風羽・庄子ほのか
佳作	高梨育臣・周彬潔・孫誉航・王晶煜・阿部実央
準特選	荒みさき
入選	千葉綾乃・齋藤萌
佳作	黒川未来
入選	春田依吹
入選	阿部莉奈

○第2部 假名の部



第33回高円宮杯日本武道館書写書道大展覧会
参議院議長賞受賞 渡辺帆南さん

○第3部 漢字假名交じりの部

○第4部 篆刻の部

第 21 回 全日本高校生・大学生書道展

○第2種 全紙・聯落

優 秀 賞 篆科あおい

第 33 回 高円宮杯日本武道館書写書道大展覧会

参議院議長賞	渡辺帆南
日本武道館賞	中島結衣・荒みさき・菅原優里香
大会奨励賞	千葉綾乃
特選	細川和紗・篆科あおい・齋藤萌・後藤有由未・三浦朱莉
金賞	黒川未来・水沼みお・伊澤りほ・南條凜
銀賞	小倉風羽・庄子ほのか・阿部莉奈
銀賞	阿部実央・春田依吹・庄子レン



第14回安芸全国書道展 高校生大会表彰式
高知県知事賞 渡辺帆南さん

第 14 回 安芸全国書展 高校生大会

高知県知事賞	渡辺帆南
書道美術館賞	阿部莉奈
優秀賞	加藤美月
入選	千葉綾乃・菅原優里香・後藤有由未・中島結衣・荒みさき・南條凜・黒川未来・庄子穂奈美・高梨育臣・篆科あおい

第 27 回 宮城県高校生選抜書展

団体優勝		(3年連続13回目)
毎日賞	阿部莉奈	
宮城県知事賞	渡辺帆南	
仙台市長賞	千葉綾乃	
東北電力賞	加藤美月・庄子レン	
実行委員長賞	荒みさき・菅原優里香	
審査員特別賞	王晶煜	
特選	後藤有由未・中島結衣・高梨育臣・篆科あおい・細川和紗・水沼みお・小倉風羽	
秀作賞	南條凜	
金賞	伊澤りほ・庄子穂奈美・三浦朱莉	
銀賞	黒川未来・春田依吹・阿部実央・庄子ほのか	



第27回 宮城県高校生選抜書展 表彰式
3年連続13回目の受賞

第 66 回 全国書道展

(主催:大正大学)

団体奨励賞		(10年ぶり5回目)
豊島区長賞	渡辺帆南	
四宝堂賞	阿部莉奈	
笠井劫榮龍賞	千葉綾乃	
奨励賞	加藤美月・菅原優里香・後藤有由未・中島結衣・三浦朱莉・荒みさき・齋藤萌・南條凜・庄子レン・黒川未来・孫誉航・春田依吹・周彬潔・王晶煜・篆科あおい・細川和紗・水沼みお・小倉風羽・庄子ほのか	
金賞	庄子穂奈美・高梨育臣・阿部実央	

第 65 回 全国小中高児童生徒 川開書道展

優秀団体賞		(初受賞)
第65回記念大賞	加藤美月	
毎日新聞社賞	中島結衣	
特選	渡辺帆南・齋藤萌	
金賞	千葉綾乃・後藤有由未・菅原優里香・細川和紗	
銀賞	阿部莉奈・三浦朱莉・荒みさき・伊澤りほ・南條凜・篆科あおい・水沼みお・阿部実央	
銅賞	春田依吹・庄子穂奈美・高梨育臣・黒川未来・王晶煜・周彬潔・孫誉航	



第65回記念 川開き書道展 表彰式
記念大賞受賞 加藤美月さん



第59回大東文化大学全国書道展 表彰式
書道研究所長賞 阿部莉奈さん

第 59 回 全国書道展
○条幅の部

(主催: 大東文化大学) 優秀団体賞

書道研究所所長賞	阿部 莉奈
推薦賞	渡辺 帆南
特選	千葉 綾乃・菅原優里香・荒みさき・中島結衣・藁科あおい・後藤有由未・伊澤りほ
金賞	加藤美月・齋藤萌・三浦朱莉・南條凜・黒川未来・水沼みお・細川和紗・小倉風羽
銀賞	春田依吹・庄子レン・阿部実央・王晶煜・庄子穂奈美・孫誉航・周彬潔
銅賞	庄子ほのか・高梨育臣

第 66 回 宮城県高等学校書道展覧会

○第一部 漢字の部

推薦賞	中島結衣 (平成30年度 長野總文宮城県代表)
特選	三浦朱莉・藁科あおい
	南條凜・伊澤りほ・春田依吹・水沼みお・細川和紗
	小倉風羽
	荒みさき
金賞	黒川未来
入賞	齋藤萌
推奨賞	庄子穂奈美

第 8 回 全国青少年書初め大会

審査委員奨励賞 (初受賞) ※団体賞

出場	三浦朱莉・伊澤りほ・黒川未来・庄子穂奈美・庄子レン・高梨育臣・春田依吹・阿部実央
	春田依吹・細川和紗・小倉風羽・庄子ほのか・阿部実央

第 54 回 全日本書初め大展覧会

○席書の部

日本武道館会長賞	細川和紗
日本武道館賞	伊澤りほ・小倉風羽
特選	三浦朱莉・黒川未来・庄子穂奈美・庄子レン・高梨育臣・春田依吹・阿部実央
	中島結衣・荒みさき・齋藤萌・藁科あおい
秀作	南條凜・水沼みお・孫誉航・周彬潔
佳作	王晶煜
努力賞	三浦朱莉・水沼みお・南條凜・中島結衣・荒みさき・伊澤りほ・黒川未来・庄子レン・春田依吹・高梨育臣・庄子穂奈美・細川和紗・藁科あおい
日本武道館賞	阿部実央・庄子ほのか
特選	

第 12 回 高校生刻字展

優秀賞	高梨育臣・齋藤萌・庄子レン・小倉風羽
秀作賞	荒みさき・伊澤りほ・黒川未来・庄子穂奈美・三浦朱莉・中島結衣
入選	春田依吹・南條凜・王晶煜・孫誉航・周彬潔・水沼みお・藁科あおい・阿部実央・庄子ほのか・細川和紗

第 26 回 国際高校生選抜書展 (書の甲子園)

全国準優勝 (7年ぶり2回目)

東北地区優勝 (3年連続8回目)

大作賞	阿部莉奈・中島結衣
秀作賞	渡辺帆南
入選	加藤美月・千葉綾乃・菅原優里香・後藤有由未・南條凜・伊澤りほ・荒みさき・三浦朱莉・高梨育臣・庄子穂奈美・水沼みお・藁科あおい

« 第26回 国際高校生選抜書展 »



大阪市立美術館にて



毎日新聞大阪本社にて



全国準優勝を受賞の伊澤りほさん



第66回宮城県高等学校書道展覧会



第8回全国書初め大会にて



第54回全日本書初め大展覧会当日



第54回全日本書初め大展覧会表彰式
席書の部 日本武道館会長賞
細川和紗君



大賞 阿部莉奈さん 大賞 中島結衣さん

～平成29年度卒業生3年間を振り返って～

○ 加藤 美月【かとう みづき】／書道部第27代主将】



私は小学生から書道教室に通っており、自分の経験を活かそうと、仙台育英の書道部に入部しました。

始めは書道部員として活動することは私の想像よりも遥かに大変で、自分が習っていたものは「習字」であって「書道」とは異なるということを高校の書道部に入部し初めて感じました。

作品作りに対する意識の高さ、個人ではなく団体として書道で勝負することの難しさ、また学業との両立など、ぶつかった困難は数多くありました。最高学年となってからは主将を任せられ、自分の力の無さから、自信を無くすことや、全てを投げ出したくなることが何度もありました。しかし、多くの困難を乗り越え、成長することができたのは部員の存在のお蔭です。

側で支えてくれた5人の仲間、優しく相談に乗ってくださった先輩方、時には達成感を感じさせてくれた後輩。そして時には本音でぶつかり合い、多くの大切なことを教え下さった渡辺先生。何も言わずに私を理解してくれた家族。私はこの3年間、多くの人に支えられ、書道の力や人間力を高めることができました。

3年間の出会いや学んだことを大切にし、生かしていくようにこれからも努力を続けたいと思います。

○ 渡辺 帆南【わたなべ ほなみ】／書道部副主将－宮城野校舎担当】

私は3年間、細字を取り組みました。細字は集中力や繊細さが必要です。始めた頃の私はなかなか集中力が続かず、作品がなかなか完成しないことが多くありました。しかし、続けていくうちに1字1字の中の細かい線や空白の中にもたくさん意味があり、自分の工夫を取り入れができるところ、そして作品を完成させた時の達成感に感動し、細字に没頭するようになりました。

また私は幼い頃から自分の気持ちをなかなか言葉にできず、それがゆえに書道や音楽を通して表現してきました。しかし、書道の作品を通して自分の気持ちを表現することはたいへん難しいことだと細字の作品制作を通じて感じました。それでも表現を伝えることができ、作品が評価されたときには表現することの楽しさや素晴らしさを感じることができました。

書道は私自身を表現することができ、自分との戦いであり、自分を成長させてくれるものでした。私は3年間続けてこれたことに誇りを感じるとともに、書道の知識も少なく、考え方方がまだ幼かった自分を受け入れてくれた先輩方、私にとっての最善を考え、熱く指導してくださいました。渡辺先生、私達についてくれた後輩たち、蔭で支えてくれた家族や友人、そして常に刺激し合い励ましあった同級生5人がいてくれたことで今の私があると思っています。

これからは今までの経験を人生の糧とし、書道の魅力を伝え仙台育英書道部の輪を繋げていきたいと感じています。



○ 阿部 莉奈【あべ りな】／書道部副主将－多賀城校舎担当、パフォーマンス部長、篆刻・刻字主任】



私の書道部で過ごしたに、3年間を簡潔に表すと、篆刻と出会ってから魅力に気づかされ、どんどんのめり込んでしまい、いつの間にか3年生になり大賞を受賞し全国準優勝を果たしていた。という表し方が一番相応しいと思います。

簡潔すぎる気もしますが、書道部で過ごした3年間は一日一日が充実しすぎていて、本当にあっというまでした。私は幸いなことに、この3年間ずっと続けてきた篆刻を一度も嫌いだと思った事も飽きた事もありませんでした。一つ一つ印を刻していく度に楽しさと充実感を味わっていました。入学当初、篆刻を勧めて下さった渡辺先生には本当に感謝しています。

この3年間を通して、色々な方とお会いし沢山の事を学び、人生の中で一生関係を築いていくだろう仲間を持つことができました。私がここまで篆刻を続けてこれたのもその方々と周りで応援して下さった皆様のお蔭です。本当にありがとうございました。

これからは新たな道を歩んでいく形になりますが、仲間が居ることを常に忘れず、書道部で鍛えてきた自慢の根性で、どんな苦難も乗り越えて行こうと思います。

最後になりましたが、これからも後輩達が引き継いでいく仙台育英書道部を、応援よろしくお願い致します。

○ 千葉 綾乃【 ちば あやの / 仮名主任】

私たち3年生6名は無事卒業式を終え、私たちの卒業記念式展を迎えることができました。

私は書道部に入部していなかったらこの3年間どんな高校生活を送っていたら見当もつかないくらい、書道部のおかげで実に充実した有意義な高校生活を送ることができました。

作品の質や士気を高める合宿の回数を重ねていく度、精神力も向上し、更には書ける喜びや楽しみが増していました。今年の書道部のテーマ「深化」のもと部員が一丸となって努力してきた日々はかけがえのない時間でした。また、仮名という新たな分野を開拓させていただき夢中になれたことは、私自身を大きく成長させてくれたことだと思っています。

ここまで大きく成長できたのは保護者の皆様をはじめ、渡辺先生、先輩方、後輩、そして同期の大変な仲間がいたからです。こんなに最高で素晴らしい仲間に出会えたことは一生の宝物です。

1. 2年生の皆さんとともに頑張る仲間を大事にし、刺激し合ってまた夢に向かって努力し叶えてください。また、これからも書道部は更なる成長をし続けます。今後ともご支援の程よろしくお願ひします。3年間ありがとうございました。



○ 菅原 優里香【 すがわら ゆりか / 漢字(中字)主任】



最初は「先輩達優しいし楽しそう」となんとなく入部した書道部。小中学生の時の授業でしか書道をしたことがなく、県や全国大会などに出品すると聞いた時はとても不安でいっぱいだったのを覚えています。そこで先生に刻字を勧められ、元々そのような作業が得意だった私は「まあやってみようかな」と取り組みました。

その結果、県の大会で上位の賞をいただけたことで先生にこれからも刻字をやらないかと強く勧められましたが、私は彫るよりも書きたいという気持ちがあつたので夏からは中字の造像記に取り組みました。最初の頃は結果や評価がついて来ず、刻字に戻ろうかと何度も思いました。

しかし、先生や先輩方に厳しくも優しく指導や励ましの言葉をいただけたことで、途中でくじけることなく取り組むことができました。2、3年生になってからは書道や大会などについて理解し、自分のペースで作品作りに取り組めたことで、多くの大会でいい結果を残すことができ、とても嬉しかったです。

何か一つの事にここまで真剣に取り組むということは今だからこそできたことだと思うので、高校で書道部に入って、たくさんの経験ができて、ここまで続けてよかったです。3年間、本当にありがとうございました。

○ 後藤 有由未【 ごとう あゆみ / 漢字(細字)主任】

3年間を振り返ってみると、とても充実した日々を送れたと感じています。

私が細字という分野を通して成長出来たことは、紛れもない真実です。

一步ずつ前に進んでいるという感覚はみんなの支えが無ければ感じられなかつたと思います。また、たくさんの人と交流をする機会が多くあり、学ぶこともありました。

学んだことを作品に取り入れながら作ることは、私にとって勉強になることばかりで一枚一枚楽しく表現することが出来ました。出来上がった作品を見てもらうたびに、取り組むべき事が次々出てきた時は、何度も心が折れそうになったか分かりません。しかし、今となっては乗り越えられたことで今の私があるのだと思います。

3年間という長いようで短い日々は忘れることが出来ないくらい濃く、また今までに経験したことの無い連続でした。「書道」というものに出逢えたことと、素敵なか仲間に出会えたことに感謝しています。ありがとうございました。



～ 平成29年度 書道部年間活動の紹介 ～

4月

入学式
始業式

春季合宿は、校内(多賀城校舎)にて3月に2泊3日で実施!!(3/27~3/29)

第2回校内合宿(2泊3日)※書道パフォーマンス強化合宿 (4/15~16) 4月生まれの誕生会!!
部活動紹介 書道パフォーマンス披露(於 多賀城校舎:南区中庭)
ゴールデンウイーク
G. W合宿(千葉遠征合宿):千葉県立袖ヶ浦高等学校との合同合宿(於 南房総さじべえ 2泊3日)



5月

I-LION DAY
生徒総会
第3回校内合宿(1泊2日)※1. 2年生基礎練習合宿

(5/20~21) 5月生まれの誕生会!!

6月

第46回 四国大学全国書道展 出品(発送)
第33回 高円宮杯日本武道館書写書道大展覧会 出品(発送)
第22回 全日本高校生・大学生書道展 出品(発送)
1学期中間検査
第4回校内合宿(1泊2日)※四国大・高円宮杯・高大展対策合宿
第5回校内合宿(1泊2日)※県選抜書展に向けた課題決め合宿
第1回 文部科学省後援 書写技能検定試験 受験

(6/3~4) 6月生まれの誕生会!!
(6/24~25)

7月

第6回校内合宿(1泊2日)※安芸全国展に向けた強化合宿
第7回校内合宿(1泊2日)※県選抜書展対策第一次強化合宿
第8回校内合宿(1泊2日)※県選抜書展対策第二次強化合宿
第14回 安芸全国書道展高校生大会 出品(発送)
第27回 宮城県高校生選抜書展 出品(提出)

(7/8~9)
(7/15~17)
(7/21~23)

8月

全国高等学校総合文化祭 宮城総文2017 補助員として参加
第9回校内合宿(3泊4日)夏季1次合宿 ※愛媛県立三島高等学校と合同合宿(8/1~4)
第10回 ミニパフォーマンス甲子園
第1回東京遠征(第33回 高円宮杯日本武道館書写書道大展覧会表彰式出席)
書道部の夏休み!!
高知遠征(第14回 安芸全国書道展高校生大会表彰式出席)
第10回校内合宿(2泊3日)夏季2次合宿 ※秋の書道展出品に向けた強化合宿(8/21~23)

8月生まれの誕生会!!

9月

1学期期末検査
第11回校内合宿(1泊2日)※9月前半の書道展に向けた強化合宿
第66回 大正大学全国書道展 出品(発送)
第65回 全国小中高児童生徒川開書道展 出品(発送)
第12回校内合宿(2泊3日)※9月後半の書道展に向けた強化合宿
第13回校内合宿(2泊3日)※国際高校生選抜書展強化合宿
第26回 國際高校生選抜書展(書の甲子園) 出品(発送)
第14回校内合宿(1泊2日)※育英祭に向けた強化合宿

(9/2~3)
(9/16~18)
(9/22~24)
(9/30~10/1)

10月

育英祭
墨祭～すみふえす～ パフォーマンスマッチング出場
第59回 大東文化大学全国書道展 出品(発送)
第15回校内合宿(1泊2日)※県高校展覧会に向けた強化合宿
第66回 宮城県高等学校書道展覧会 出品
第61回 育英祭 出展およびパフォーマンスの出演
第1回仙台遠征(第27回 宮城県高校生選抜書展表彰式出席)

(10/7~10/8)
(10/9)
(10/21~22) 10月生まれの誕生会!!

11月

第3回 長町マルシェ(書道パフォーマンス)の出演
第2回東京遠征(第66回 大正大学全国書道展表彰式出席)
第8回 全国青少年書き初め大会 エントリー
第54回 全日本書初め大展覧会 席書の部(予選会) 出品(発送)
第2回 文部科学省後援 毛筆・硬筆書写技能検定試験 受験
2学期中間検査
第3回東京遠征(第59回 大東文化大学全国書道展表彰式出席)
第2回仙台遠征(第65回記念 宮城県小中高児童生徒川開書道展表彰式出席)

11・12月生まれの誕生会!!

12月

第3回仙台遠征(第66回宮城県高等学校書道展覧会表彰式出席)
第22回 全日本高等学校書道コンクール 出品(発送)
冬休み
第16回校内合宿(1泊2日)※冬季合宿(武道館・オリンピックS) (12/26~28)
クリスマス会
第12回 高校生刻字展 出品(発送)

11・12月生まれの誕生会!!

1月

第4回東京遠征(全日本書初め大展覧会と全国青少年書初め大会出場)
第54回 全日本書初め大展覧会席書大会 出場(於 日本武道館)
第8回 全国青少年書き初め大会 出場(於 国立オリンピック青少年センター)
宮城県の私立学校の一般入試(A・B)日程

2月

第3回 文部科学省後援 毛筆・硬筆書写技能検定試験 受験
大阪遠征(第26回 國際高校生選抜書展表彰式出席)
2学期期末検査
※春の選抜高校野球出場校の「日大山形」「明秀学院」「聖光学園」など、プラカードを揮毫。(4校分)
第5回東京遠征(全日本書初め大展覧会と全国青少年書初め大会表彰式出席) 1. 2月生まれの誕生会!!

3月

卒業式
第5回 仙台育英学園高等学校書道部校外展 開催(於 アエル)
卒業生を送る会
みやぎ鎮魂の日
春季合宿

3月生まれの誕生会!!



3年生引退式&新三役の指名式
(新役員への羽織を引き継ぎ)



第61回育英祭での3年生
(3年生最後のパフォーマンス)



第61回育英祭 終了時の記念写真
(部員全員で撮影)



G. W合宿 袖ヶ浦高校と共に千葉遠征
金木先生の講義を聞いている生徒たち
(千葉県・さじべえにて)



書道パフォーマンス練習風景
(本校・多賀城校舎にて)



新入生歓迎会のピザパーティー



安芸全国書道展高校生大会
受賞者席上揮毫をする渡辺さん



高知県の先生や高校生と書道交流



愛媛県立三島高校と合同合宿
(本校多賀城校舎にて)

仙台育英学園高等学校 文化会学芸部

書道部OB・OG会の紹介

～ 現在の仙台育英学園高等学校 文化会学芸部 書道部は、平成2年10月1日に再活動しました。～

仙台育英学園高等学校文化会学芸部である書道部は、平成2年までは活動休止していました。

平成2年10月1日の文化祭時に、当時、家庭芸術科主任の丹野将範教諭に相談の上、当時高校2年生だった渡辺章紀（現顧問）、小野憲昭、只野ゆかり（旧姓：小野）などで再活動し始めました。

それから27年の月日を経て今日を迎え、今年の10月1日で28年目を迎えようとしています。そして平成32年、つまり2020年の東京オリンピック時に、書道部は再活動30年目を迎えます。

部員の皆さん。これからは、さらに多くの活動を目指し、頑張ってください。そして、今まで書道部を支えて下さっている多くの皆さん、どうぞこれからも書道部をよろしくお願ひ致します。

～ 毎日書道展などでもOB・OGが大活躍!! ～

今年度の第69回毎日書道展での活躍を紹介します。

《第69回毎日書道展の受賞者》

□一般部門 … 24歳以上の部

○秀作賞受賞 「不生」 赤間 拓也さん (平成20年卒)

赤間拓也さんは、現在埼玉県在住。高校在学中は、3年次に第15回国際高校生選抜書展に出品。漢字の創作作品「無患」で準大賞を受賞しました。その後も地道に研鑽をつみ、今年度栄えある秀作賞に輝きました。

○佳作賞受賞 「沙」 佐々木 香寿美さん(平成22年卒)

佐々木香寿美さんは、現在仙台市在住。

高校在学中は、第17回国際高校生選抜書展で「行雲」で準大賞を受賞。当時から大字書を学んでいた佐々木さんは、東北福祉大学に進学し、東北福祉大学書道研究部に所属。主将を務めます。

大学時代にU23部門にて活躍しています。

○その他、書道部OB・OGの入選者(一般出品者のみ)

及川 まりさん (平成20年卒)

栗崎 貴史さん (平成21年卒)

佐藤ひかるさん (平成22年卒)

□U23部門 … 23歳以下の部

○新銳賞受賞 「池」 小湊 陽さん (平成24年卒)

小湊陽さんは、現在仙台市在住しています。

第19回国際高校生選抜書展で「蓮」にて準大賞を受賞。またその時の国際高校生選抜書展にて、本校初の全国準優勝をしました。当時、主将を務めています。

高校卒業後は、大正大学に進学。書道と国語の教職につくための勉強をしました。そして、現在、秀光中等教育学校にて、教職に就いて頑張っています。

第70回大会からは一般部門での出品となります。これからがプロ作家への大切な時期です。さらなる活躍を期待しております。



○その他、書道部OB・OGの入選者(U23出品者のみ)

大柳 悠馬さん (平成27年卒)

及川 翔平さん (平成27年卒)

亀井川玲美さん (平成28年卒)

阿部麻莉紗さん (平成28年卒)

高橋 佑典さん (平成29年卒)

斎藤 慶樹さん (平成29年卒)

皆さんおめでとうございます。

これからのさらなる活躍を期待しております。



第69回毎日書道展 受賞パーティーにて
(左から、小湊陽さん、佐々木香寿美さん、赤間拓也さん)

平成28年度 OB・OG会寄付報告

平成28年度に寄付を頂きました方の報告です。

平成 4年卒業 小野憲昭様・小野ゆかり様・渡辺章紀様

平成20年卒業 平塚将人様・及川まり様

平成21年卒業 栗崎貴史様

平成22年卒業 佐々木香寿美様・佐藤ひかる様

平成24年卒業 宇野郁美様・高橋貴希様・小湊陽様

平成25年卒業 片平閑様・島沢敏彦様

平成28年卒業 亀井川玲美様・阿部麻莉紗様

佐藤辰哉様・館沢莉沙様

以上17名の方から、合計117,000円の寄付がありました。その寄付金は、「展示用パネルの購入・整備・管理費」として、校内展、校外展等で使用する展示パネルの資金になります。なお、上記全額を寄付させていただきました。

みなさんご協力ありがとうございました。

OB・OG会 会長 及川 まり
会計 片平 閑

～ 本校の主な団体賞受賞のまとめ ～

□ 国際高校生選抜書展

※団体としては第11回大会から出品

《団体賞》

- ・全国準優勝 2回（第19回・第26回）
- ・東北地区優勝 8回（第12回・第15回・第16回・第19回・第20回・第24回～第26回）
- ・東北地区準優勝 2回（第14回・第21回）
- ・東北地区優秀賞 5回（第11回・第13回・第17回・第18回・第22回）

《個人賞》

外務大臣賞・大賞・準大賞・優秀賞・秀作賞・入選など、多数入賞。

※特に、大字書・漢字（臨書）・漢字（細字）・近代詩文書・篆刻・刻字で入賞。

□ 大東文化大学全国書道展

※団体としては第48回大会から出品

《団体賞》

- ・優秀団体賞 2回（第48回・第59回）

《個人賞》

全国書道高等学校協議会賞・大賞・推薦賞などを含め、多数入賞。

□ 大正大学全国書道展

※団体としては第51回大会から出品

《団体賞》

- ・第60回記念賞 1回（第60回）
- ・団体賞 2回（第55回・第58回）
- ・団体奨励賞 5回（第51回・第52回・第54回・第56回・第66回）

《個人賞》

中村素堂賞・学長賞・仏教学部長賞・文学部長賞などを含め、多数。特に、漢字（細字を含む）で入賞。

□ 宮城県高校生選抜書展

※団体としては第12回大会から出品

《団体賞》

- ・優勝 13回（第12回～第21回・第25回～第27回）
- ・準優勝 3回（第22回・第23回・第24回）

《個人賞》

毎日賞（最高賞）などを含め、多数。特に、大字書・漢字・近代詩文書・篆刻・刻字で入賞。

□ 全国小中高児童生徒 川開書道展

※団体としては第60回大会から出品

《団体賞》

- ・優秀団体賞 1回（第65回）

《個人賞》

65回記念大賞・大賞、準大賞などを含め、多数入賞。

～ 近年の卒業生の主な進路先 ～

《県外の私立大学》

駒澤大学、専修大学、日本大学、二松学舎大学、大東文化大学、城西国際大学、大正大学、東洋大学など

《県内の私立大学・短期大学》

東北学院大学、東北福祉大学、宮城学院女子大学、東北工業大学、仙台大学、尚絅学園大学、石巻専修大学、東北文化学園大学、仙台青葉短期大学、聖和学園短期大学など

《各種専門学校》

石巻赤十字看護専門学校、JR東京総合病院高等看護学園、仙台医療福祉専門学校、仙台幼児保育専門学校、仙台中央理容・美容専門学校など

（順不同）

○発行 平成30年 3月16日 仙台育英学園高等学校 文化会学芸部 書道部

○監修 仙台育英学園高等学校 文化会学芸部 書道部

○発行者 書道部部長 渡辺 章紀（一夢）

○連絡先 宮城野校舎 仙台市宮城野区宮城野2-4-1 TEL 022-256-4141(代)

多賀城校舎 多賀城市高橋5-6-1 TEL 022-368-4111(代)

※平成28年度から書道部は宮城野校舎・多賀城校舎の二校舎で部活動を行っております。